

令和5年度 決算説明資料

決算に係る資料

1. 主な整備箇所等一覧	1 頁
2. 令和6年度への繰越箇所一覧	7 頁
3. 下水道事業の財政状況（図解）	13 頁
4. 経営指標等の推移	15 頁
5. 補助金の支出状況	21 頁

道路下水道局

1. 主な整備箇所等一覧

(1) 道路整備

(決算説明資料 5P関連)

区 分	公 共 事 業	
	決 算 額	主 な 箇 所 等
幹 線 道 路 整 備	5,460,348	《道路橋りょう整備》 香椎4800号線（香椎） 千代今宿線（興徳寺橋） 学園通線（田尻） 《都市計画道路整備》 天神通線（北側） 野間屋形原線（花畑） 長尾橋本線（茶山）
生 活 道 路 等 整 備	666,098	《道路橋りょう整備》 博多停車場線（大博通り） 橋本駅前広場 中洲332号線外1線（中洲中央通り）
交 通 安 全 施 設 整 備	2,803,584	《交通安全施設整備》 清水干隈線（長住・寺塚） 地行鳥飼七隈線（鳥飼） 大橋駅前1号線（塩原）
連 続 立 体 交 差 事 業	1,962,897	《都市計画道路整備》 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）
直 轄 工 事 費 金 負 担	—	
道 路 施 設 の ア セ ッ ト マ ネ ジ メ ン ト	957,711	《道路橋りょう整備》 橋梁アセット 大規模施設アセット 生活道路アセット
そ の 他	—	
合 計	11,850,638	

(単位：千円)

単 独 事 業		合 計
決 算 額	主 な 箇 所 等	
804,857	《道路橋りょう整備》 香椎4800号線（香椎） 千代今宿線（興徳寺橋） 学園通線（田尻） 《都市計画道路整備》 長尾橋本線（茶山） 博多箱崎線（千代・馬出） 吉塚松崎線（吉塚）	6,265,205
2,870,451	《道路橋りょう整備》 平和桧原線（平和1） 西中洲60号線 宮ノ浦線	3,536,549
3,471,751	《交通安全施設整備》 松崎吉塚線（象池踏切） 壱岐団地線（壱岐団地） 香椎駅自由通路	6,275,335
75,921	《都市計画道路整備》 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）	2,038,818
626,870	国道3号 外	626,870
3,039,413	《道路橋りょう整備》 橋梁アセット 大規模施設アセット 生活道路アセット	3,997,124
1,911,793	対象外給与費・福岡北九州高速道路公社貸付金・出資金等	1,911,793
12,801,056		24,651,694

(2) 河川整備

(決算説明資料 6P関連)

区 分	公 共 事 業	
	決 算 額	主 な 箇 所 等
治 水 対 策	728,404	周船寺川 金屑川 若久川 源蔵池 博多川
局 地 的 豪 雨 策 対	—	
環 境 整 備	—	
河 川 施 設 の ア セ ッ ト マ ネ ジ メ ン ト	23,386	吉塚新川 上牟田川 綿打川 水崎川
そ の 他	—	
合 計	751,790	

(単位：千円)

単 独 事 業		合 計
決 算 額	主 な 箇 所 等	
955,577	香椎川 不動ヶ浦池	1,683,981
30,674	大谷川	30,674
33,460	弁天川	33,460
665,682	七隈川 七寺川 長尾川 平尾大池	689,068
188,236	対象外給与費	188,236
1,873,629		2,625,419

(3) 下水道整備

(決算説明資料 7P関連)

区 分	公 共 事 業	
	決 算 額	主 な 箇 所 等
下水道施設の Asset マネジメント (改築更新)	5,208,057	天神幹線、 城浜ポンプ場、城西第2ポンプ場、 和白、東部、中部、西部水処理センター
浸 水 対 策	3,519,298	月隈第11雨水幹線、中部6号幹線、中部8号幹線、 中部9号幹線、中部12号幹線
地 震 対 策	2,878,002	和白唐の原汚水幹線、塩原老司雨水幹線、 西新第1雨水幹線、姪の浜第12雨水幹線
未整備区域の解消	488,377	香椎照葉七丁目
合流式下水道の改善	373,025	天神二丁目、大名一丁目
再生水利用	164,056	箱崎六丁目、那の津三丁目
合 計	12,630,815	

(単位：千円)

単 独 事 業		合 計
決 算 額	主 な 箇 所 等	
7,448,268	美和台五丁目、住吉三丁目、大濠一丁目、長住五丁目、 別府二丁目、城西二丁目、戸切二丁目、 和白、東部、中部、西部水処理センター	12,656,325
2,788,928	浦田一丁目、千代二丁目、横手二丁目、小戸三丁目	6,308,226
206,702	和白唐の原污水幹線	3,084,704
1,709,243	大字脇山、大字飯盛	2,197,620
124,308	天神二丁目、大名一丁目	497,333
13,909	春吉三丁目	177,965
12,291,358		24,922,173

2. 令和6年度への繰越箇所一覧

(1) 道路整備

(決算説明資料 5P関連)

区 分	公 共 事 業	
	繰 越 額	主 な 箇 所 等
幹 線 道 路 整 備	2,159,989	《道路橋りょう整備》 香椎4800号線（香椎） 千代今宿線（興徳寺橋） 学園通線（田尻） 《都市計画道路整備》 長尾橋本線（茶山） 野間屋形原線（花畑） 国道3号線（東那珂）
生 活 道 路 等 整 備	298,315	《道路橋りょう整備》 志賀島和白線（大字西戸崎） 橋本駅前広場 千代今宿線（長垂）
交 通 安 全 施 設 整 備	1,594,082	《交通安全施設整備》 桧原比恵線（平尾） 地行鳥飼七隈線（鳥飼） 後野福岡線（那の川）
連 続 立 体 交 差 事 業	1,284,933	《都市計画道路整備》 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）
道 路 施 設 の ア セ ッ ト マ ネ ジ メ ン ト	691,056	《道路橋りょう整備》 橋梁アセット 大規模施設アセット 生活道路アセット
そ の 他	—	
合 計	6,028,375	

(単位：千円)

単 独 事 業		合 計
繰 越 額	主 な 箇 所 等	
337,471	《道路橋りょう整備》 香椎4800号線（香椎） 千代今宿線（興徳寺橋） 学園通線（田尻） 《都市計画道路整備》 長尾橋本線（茶山） 国道3号線（半道橋） 老司片江線（やよい坂）	2,497,460
1,047,555	《道路橋りょう整備》 多賀3079号線 宮ノ浦線 梅林1927号線	1,345,870
1,369,634	《交通安全施設整備》 有田1272号線 後野福岡線（屋形原） 清水干隈線（七隈）	2,963,716
34,226	《都市計画道路整備》 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）	1,319,159
546,428	《道路橋りょう整備》 橋梁アセット 大規模施設アセット 生活道路アセット	1,237,484
700,000	《都市計画道路整備》 福岡北九州高速道路公社貸付金・出資金	700,000
4,035,314		10,063,689

(2) 河川整備

(決算説明資料 6P関連)

区 分	公 共 事 業	
	繰 越 額	主 な 箇 所 等
治 水 対 策	368,364	周船寺川 水崎川 金屑川 博多川 源蔵池 五ヶ村池
局 地 的 豪 雨 策 対	—	
環 境 整 備	—	
河 川 施 設 の ア セ ッ ト マ ネ ジ メ ン ト	86,614	上牟田川
そ の 他	—	
合 計	454,978	

(単位：千円)

単 独 事 業		合 計
繰 越 額	主 な 箇 所 等	
775,423	香椎川 不動ヶ浦池	1,143,787
78	大谷川	78
50,214	弁天川	50,214
416,402	田尻川 那珂古川 唐の原川 一本松川	503,016
—		—
1,242,117		1,697,095

(3) 下水道整備

(決算説明資料 7P関連)

区 分	公 共 事 業	
	繰 越 額	主 な 箇 所 等
下水道施設の メンテナンス (改築更新)	3,714,485	草ヶ江ポンプ場、今宿ポンプ場、 西戸崎、和白、中部、西部水処理センター
浸 水 対 策	1,249,132	中部6号幹線、中部8号幹線、中部9号幹線、 中部12号幹線
地 震 対 策	2,175,346	筥松第1汚水幹線、塩原第2雨水幹線
未整備区域の解消	312,680	香椎照葉七丁目
合流式下水道の改善	-	
再生水利用	104,150	松島二丁目
合 計	7,555,793	

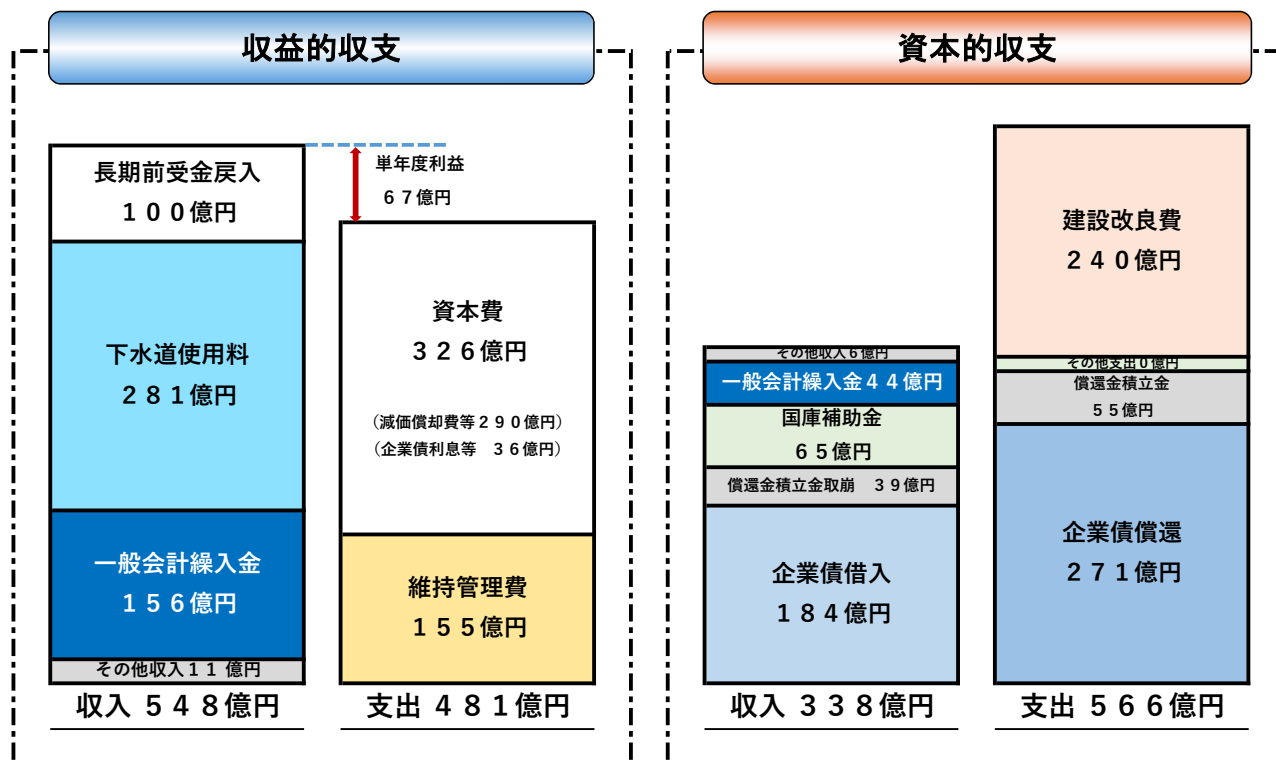
(単位：千円)

単 独 事 業		合 計
繰 越 額	主 な 箇 所 等	
4,340,437	舞松原六丁目、美野島二丁目、今泉一丁目、 市崎一丁目、荒江一丁目、城西一丁目、壱岐団地、 西戸崎、和白、中部、西部水処理センター	8,054,922
825,093	松島六丁目、原田四丁目	2,074,225
115,994	筥松第1汚水幹線、塩原第2雨水幹線	2,291,340
774,951	原田一丁目	1,087,631
90,007	美野島一丁目	90,007
10,725	天神一丁目	114,875
6,157,207		13,713,000

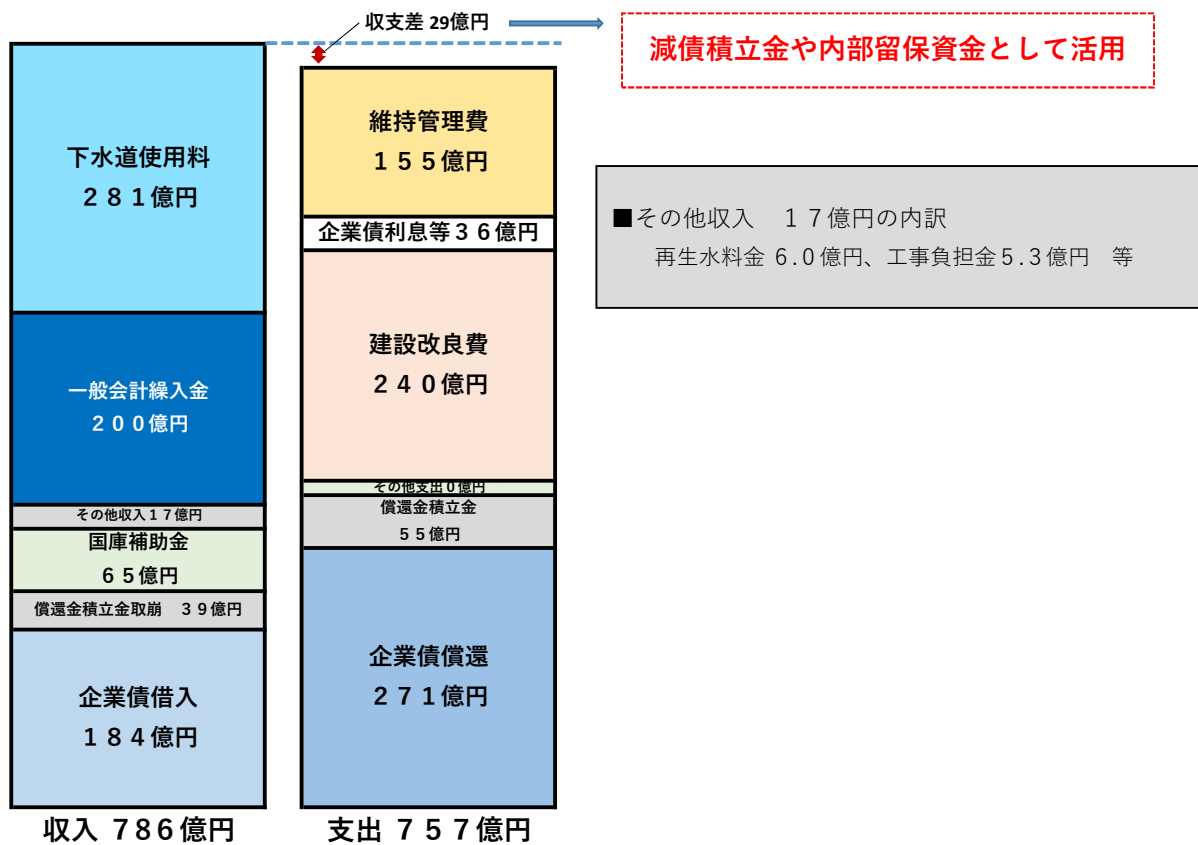
3.下水道事業の財政状況（図解）

（金額は消費税抜）

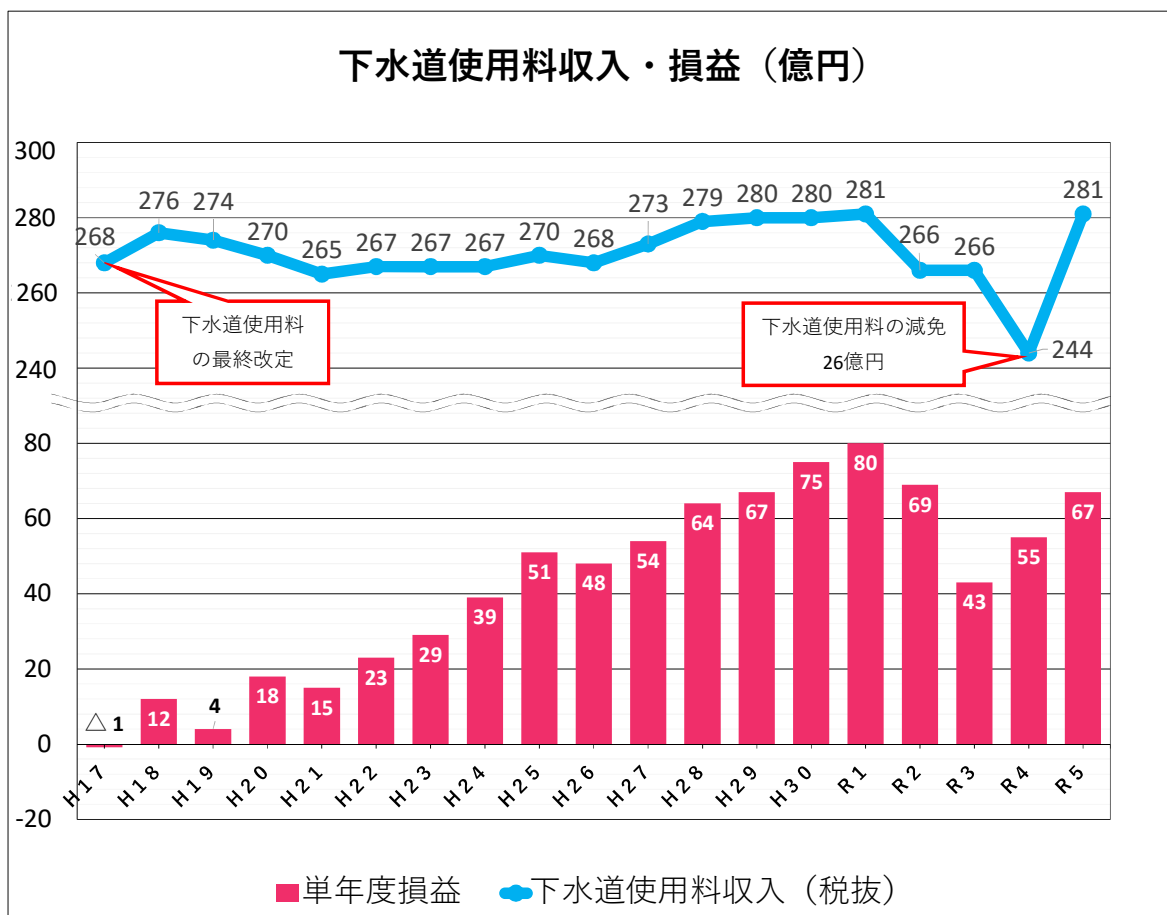
【決算ベースの収支】



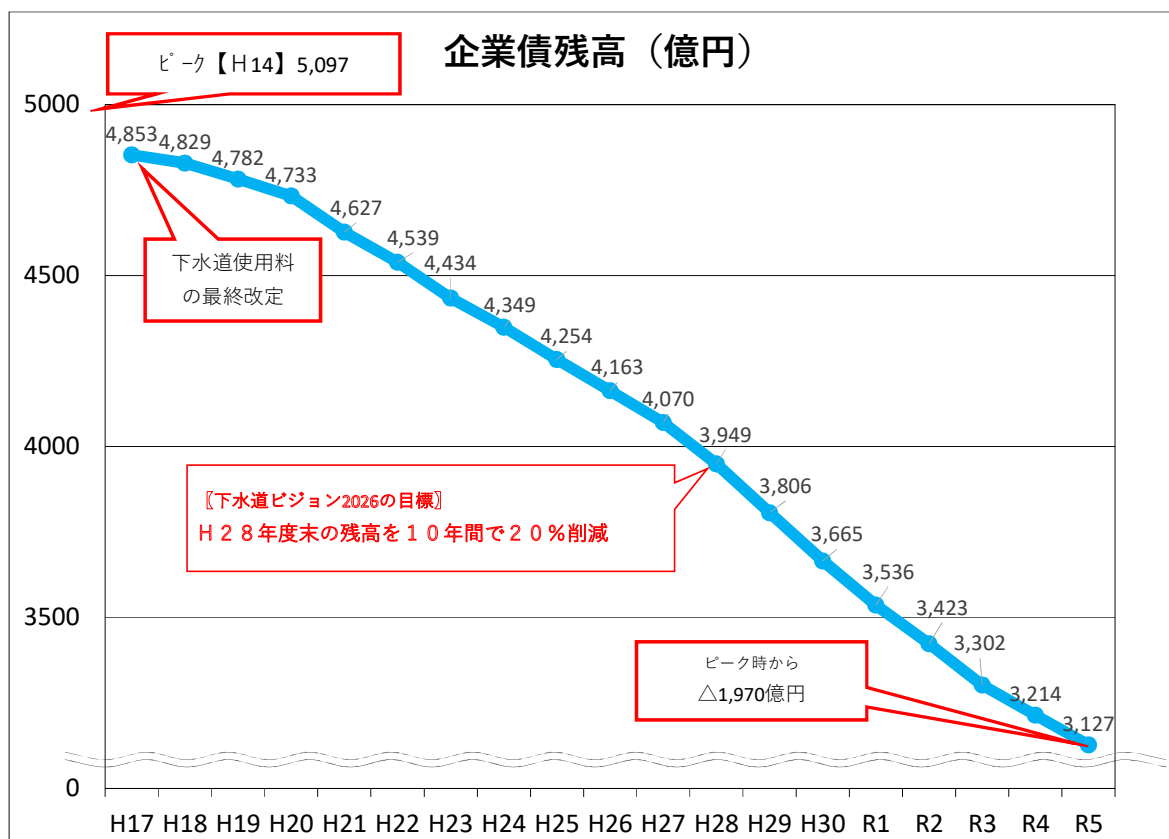
【資金収支（一般会計と同様の現金会計ベース）】 = 収益的収支 + 資本的収支 - 非現金収支（長期前受金戻入、減価償却費等）



【下水道使用料収入及び損益の推移】



【企業債残高の推移】



4. 経営指標等の推移(令和元～5年度)

(1)施設指標

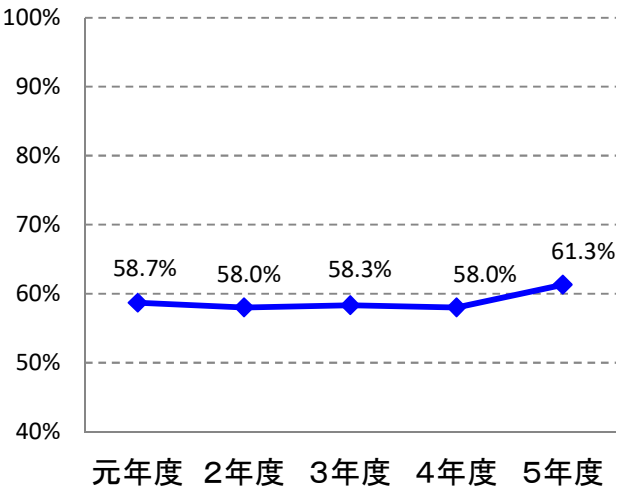
※ 計算式の数値については、総務省提出「地方公営企業決算状況調査」の数値
他大都市とは、福岡市を除く政令指定都市19都市及び東京都

施設利用率

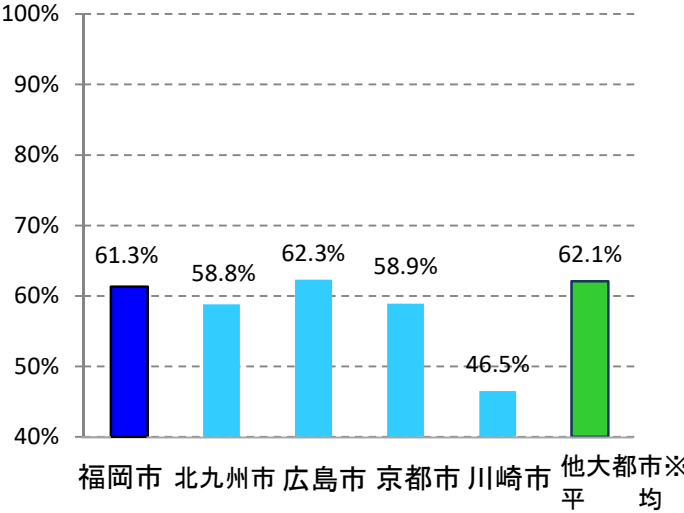
下水処理場における平均的な稼働状況を示す指標です。

$$\frac{\text{晴天時一日平均処理水量}}{\text{処理能力(前年度末)}} \times 100$$

施設利用率の推移



令和5年度大都市の施設利用率



(評価)

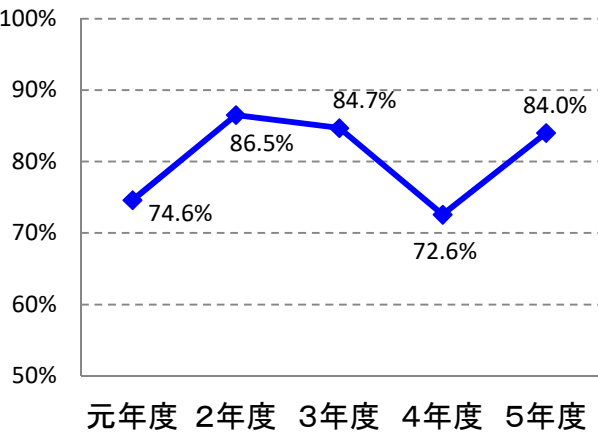
- ・当指標は、施設の利用状況や適正規模を判断するものであり、数値が高いほど、効率的な施設利用ができていていることを示しています。
- ・他大都市平均とほぼ同水準にあり、近年6割程度で推移しています。

最大稼働率

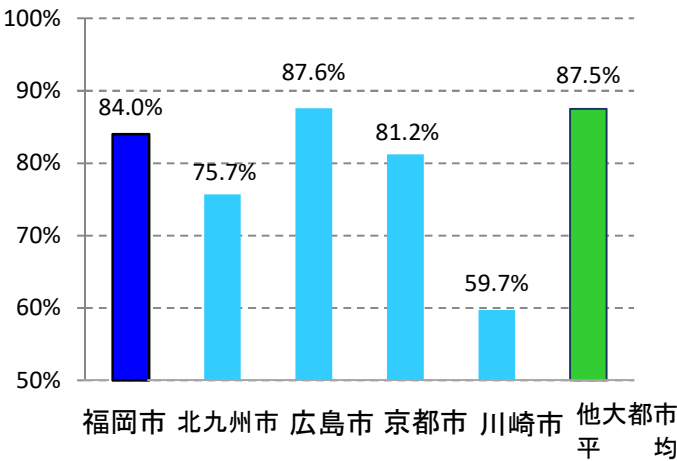
下水処理場において最も処理水量が多かった日の稼働状況を示す指標です。

$$\frac{\text{晴天時一日最大処理水量}}{\text{処理能力(前年度末)}} \times 100$$

最大稼働率の推移



令和5年度大都市の最大稼働率



(評価)

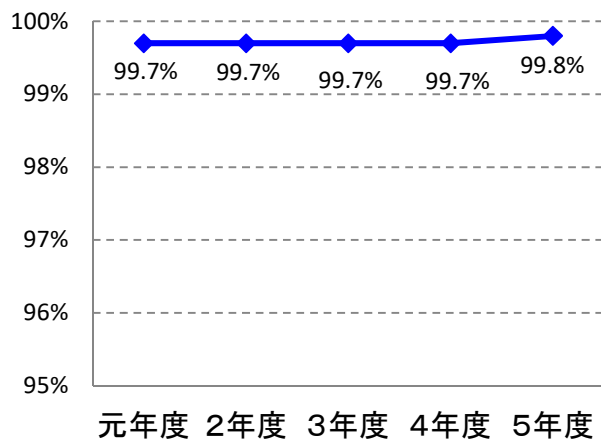
- ・当指標は、施設の処理能力に対する最大の稼働状況を示しており、令和5年度は、やや上昇しています。
- ・他大都市平均と比べるとやや低く、施設にやや余裕があります。

水洗化率

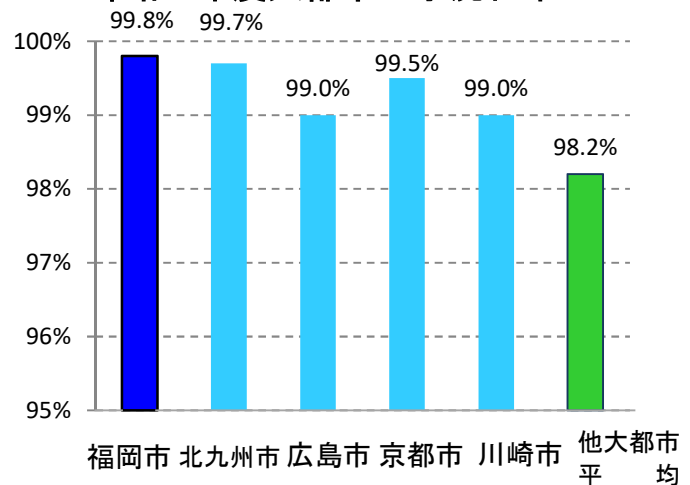
下水処理区域内において水洗トイレを利用している人口の割合を示す指標です。

$$\frac{\text{水洗便所設置済人口}}{\text{処理区域内人口}} \times 100$$

水洗化率の推移



令和5年度大都市の水洗化率



(評価)

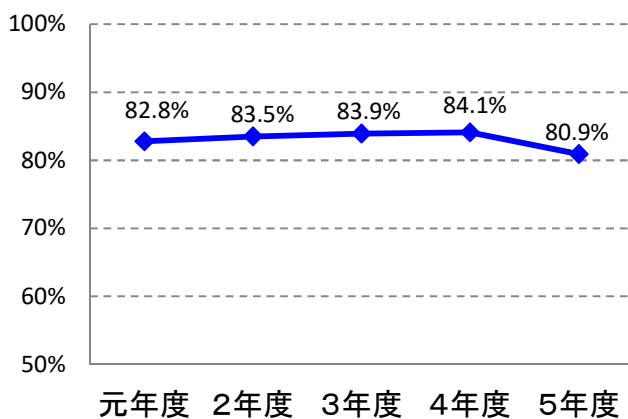
- ・当指標は、99%を超えており、ほぼ全ての人が水洗トイレを利用しています。
- ・他大都市平均と比べると高くなっています。

有収率

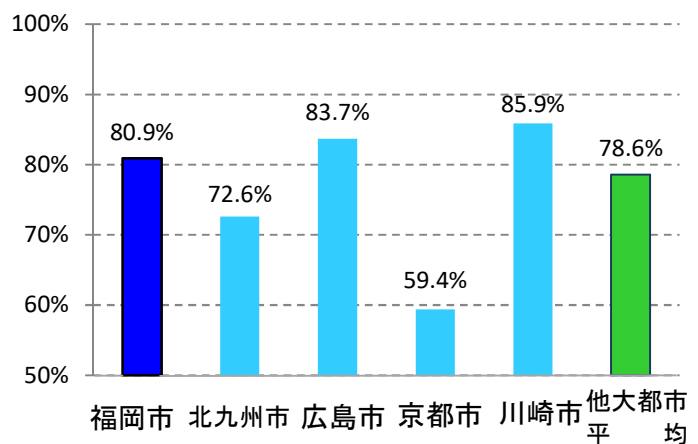
処理場で処理した水量のうち使用料徴収の対象となる水量の割合を示す指標です。

$$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総汚水処理水量}} \times 100$$

有収率の推移



令和5年度大都市の有収率



(評価)

- ・当指標は、高いほど使用料徴収の対象となっていない不明水が少なく、効率的な汚水処理が行われていることを示しています。
- ・近年は、8割程度で推移し、他大都市平均と比べると上回っており、良好な状況です。

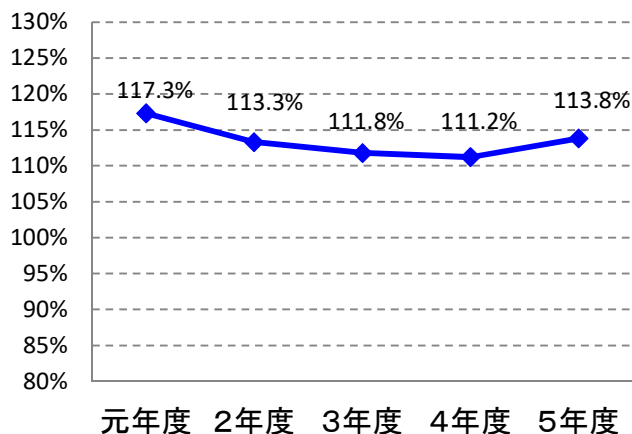
(2)財務指標

経常収支比率

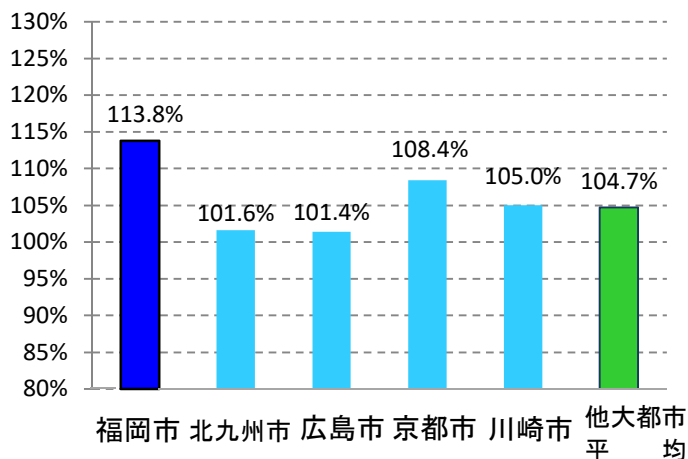
下水道事業における収支のバランスを比較し、経営の安定性を示す指標です。

$$\frac{\text{経常収益} \div (\text{営業収益} + \text{営業外収益})}{\text{経常費用} \div (\text{営業費用} + \text{営業外費用})} \times 100$$

経常収支比率の推移



令和5年度大都市の経常収支比率



(評価)

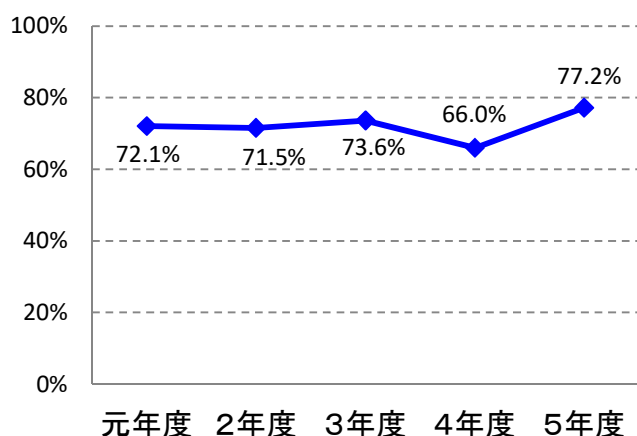
- ・当指標は、100%以上であれば単年度の収支が黒字であることを示しています。
- ・近年、100%以上で推移しており、他大都市平均と比べて上回っており、経営は安定しています。

流動比率

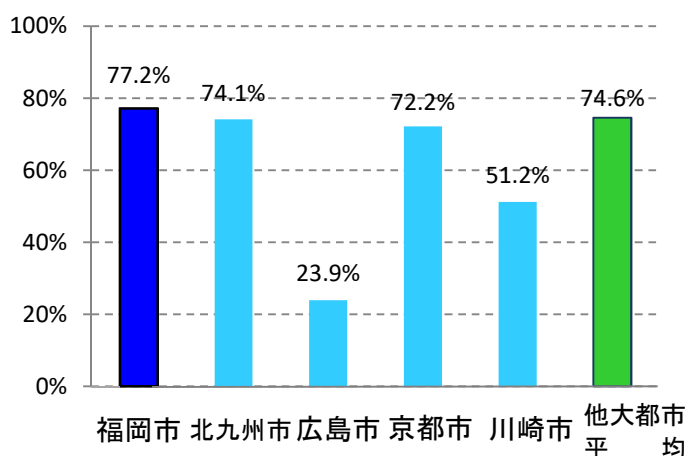
1年以内に現金化できる資産と負債とを比較し、短期的な支払い能力の高さを示す指標です。

$$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$$

流動比率の推移



令和5年度大都市の流動比率



(評価)

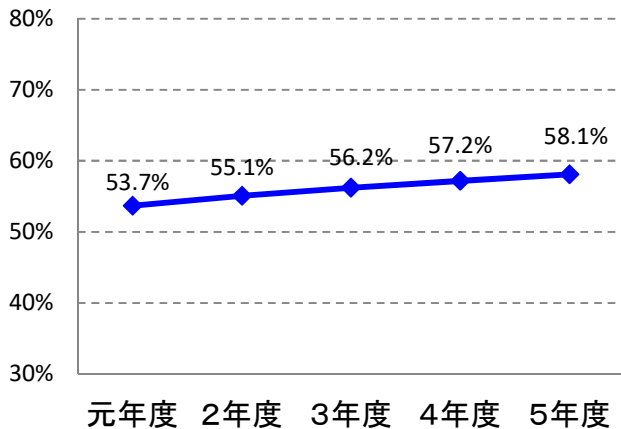
- ・当指標は、民間企業では、100%超が適正とされています。しかしながら、公営企業では地方公共団体の信用力を背景として、当該年度に発生する損益勘定留保資金等を当該年度の企業債の償還財源として使用するため、流動負債として計上される次年度の企業債の償還財源を決算時に保有していない傾向にあります。
- ・他大都市平均と比べるとやや上回っています。

自己資本 構成比率

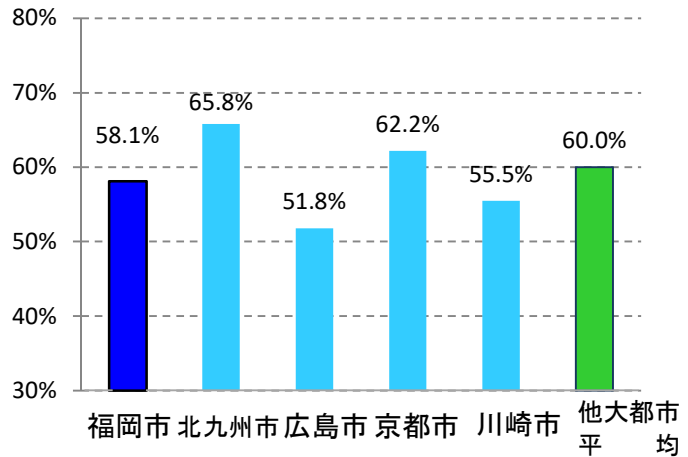
総資本に対する自己資本の占める割合を表しており、企業の安定度を示す指標です。

$$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$$

自己資本構成比率の推移



令和5年度大都市の自己資本構成比率



(評価)

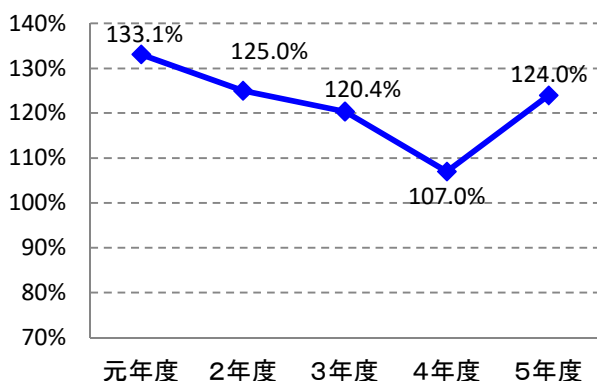
- ・当指標は、総資本を自己資本により構築している割合を示しており、高いほど借金に頼らずに経営が行われていることを表しています。近年は、利益剰余金を財源として企業債の発行を抑制していることなどから、負債が減少し当指標は増加傾向にあります。
- ・他大都市平均と比べるとやや下回っており、今後とも自己資本構成比率を高めていく必要があります。

経費回収率

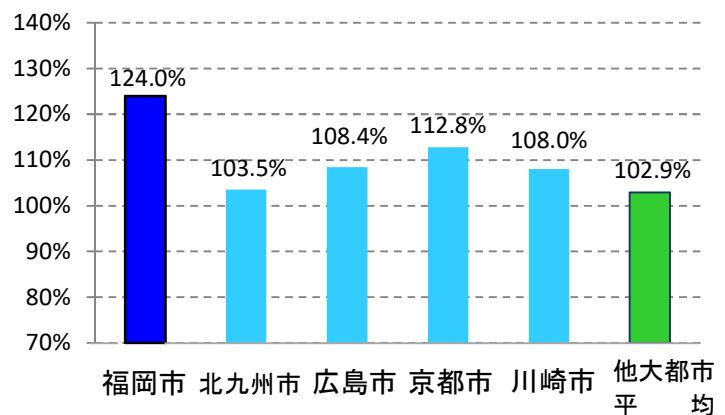
下水道使用料で回収すべき経費を、どの程度下水道使用料で賄えているかを示す指標です。

$$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費(公費負担分を除く)}} \times 100$$

経費回収率の推移



令和5年度大都市の経費回収率



(評価)

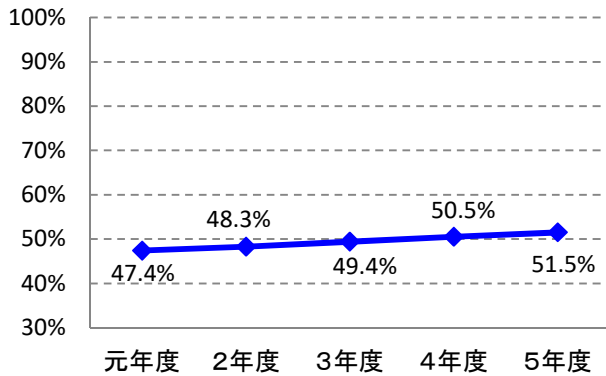
- ・当指標は、100%以上であれば、下水道使用料で回収すべき経費をすべて下水道使用料によって賄えていることを示しています。
- ・他大都市平均と比べて高くなっており、確保した利益で企業債発行の抑制等を行っています。

有形固定資産 減価償却率

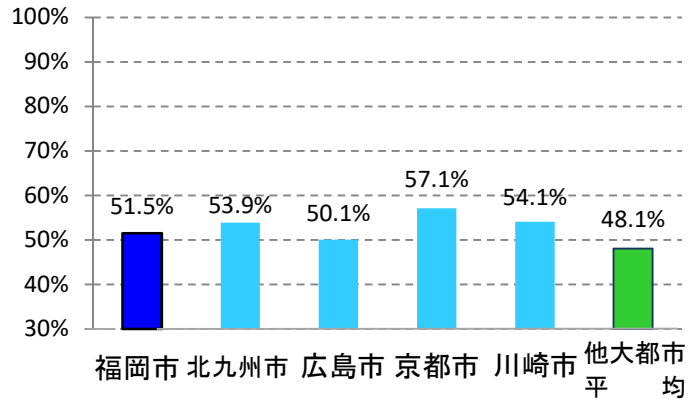
有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示す指標です。

$$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$$

有形固定資産減価償却率の推移



令和5年度大都市の有形固定資産減価償却率



(評価)

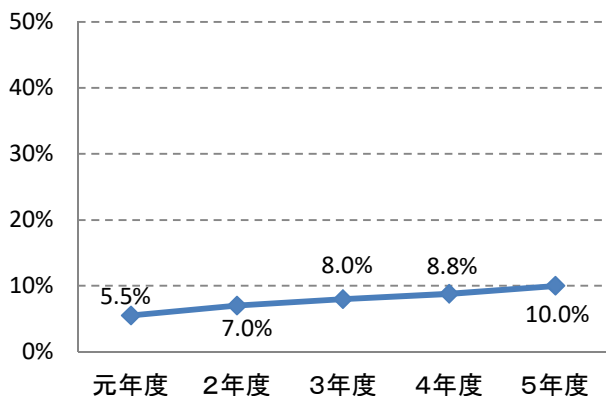
- ・当指標は、数値が高いほど法定耐用年数に近い資産が多いことを示していて、将来の施設の改築等の必要性を推測することができます。
- ・福岡市においては、有形固定資産減価償却率は、類似大都市とほぼ同水準となっていますが、その比率は年々上昇していることから、今後とも計画的かつ効率的な改築更新を実施する必要があります。

管渠老朽化率

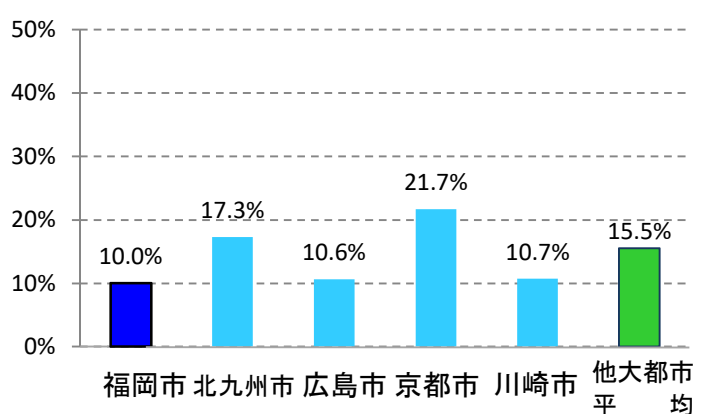
法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を示す指標です。

$$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管渠延長}}{\text{下水道布設延長}} \times 100$$

管渠老朽化率の推移



令和5年度大都市の管渠老朽化率



(評価)

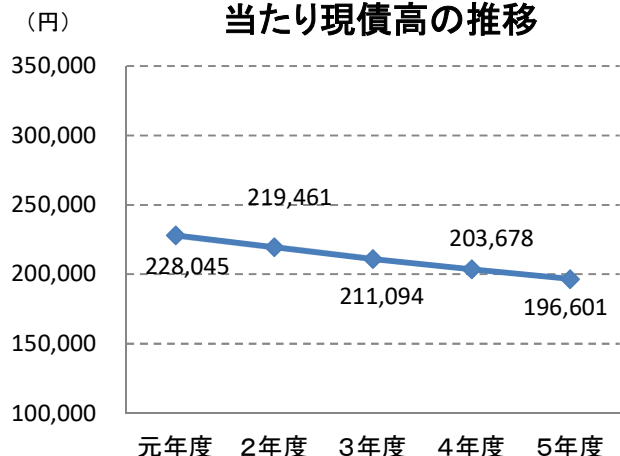
- ・当指標は、数値が高いほど法定耐用年数を経過した管渠を多く保有していることを示していて、管渠の改築等の必要性を推測することができます。
- ・福岡市においては、管渠老朽化率は、他大都市平均と比較すると低くなっていますが、その比率は年々上昇していることから、今後とも計画的かつ効率的な改築更新を実施する必要があります。

処理区域内人口
一人当たり現債高

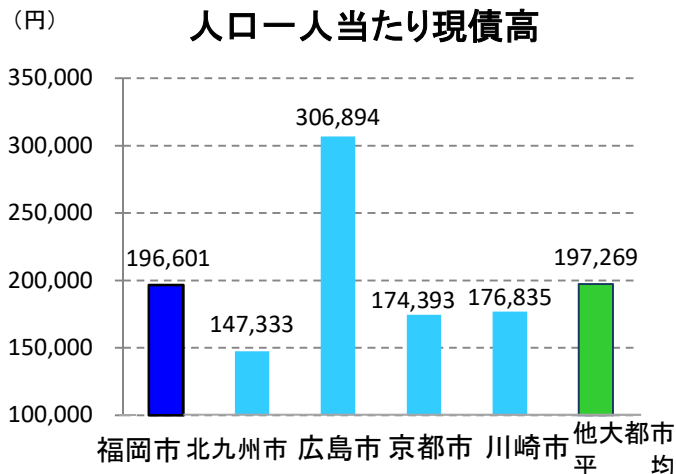
下水処理区域内人口一人当たりの企業債(借入金)残高を示しています。

企業債現在高
処理区域内人口

処理区域内人口一人 当たり現債高の推移



令和5年度大都市の処理区域内 人口一人当たり現債高



(評価)

- ・福岡市においては、近年、利益剰余金を財源として企業債の発行を抑制していることなどから、企業債の残高は減少しており、処理区域内人口一人当たり現債高は他大都市平均と同程度となっています。しかしながら、将来の元金償還や利息負担を軽減するため、今後とも企業債残高の縮減に努める必要があります。

(3)全体総括

福岡市の下水道整備は、建設費が高騰したオイルショック後の昭和50年代から本格化したため、建設費を賄う企業債が増加したこと等により、赤字を計上していましたが、資産の有効活用や資金の効果的運用等による収入の確保、維持管理の効率化等を実施し、平成18年度以降継続して黒字を計上しており、「経常収支比率」と「経費回収率」については他大都市平均と比較して高い水準にあり、安定した経営状況を維持しているといえます。

しかしながら、既存施設の老朽化の進行に伴って維持管理費や改築更新費の増大が想定されるため、下水道使用料の適正な賦課徴収による収入の確保を図るとともに、改築更新時に併せた高効率機器の導入や下水道資源の有効活用等、より一層の経費節減を実施し、経営基盤を強化する必要があります。

今後の事業運営に当たっては、老朽化施設の改築更新や地震対策、浸水対策の推進、脱炭素・循環型社会への対応等事業を推進していくとともに、エネルギー価格の高騰等が経営に及ぼす影響は大きいことから、中長期的な経営環境の変化も見据えながら、引き続き効率的かつ効果的な事業運営に努め、将来にわたり、健全で安定的な経営を持続する必要があります。

5. 補助金の支出状況

(単位：千円)

款別	補助金の名称	交付先	最 予 算	終 額	支出済額	不 用 額
土木費	道路照明灯補助金（防犯灯）	町内・自治会等	69,951		67,960	1,991
	私道整備費補助金	私道の舗装等を行う者	3,000		1,105	1,895
	狭あい道路路線整備補助金	—	6,000		—	6,000
	新歩行空間整備補助金	—	2,000		—	2,000
都市計画費	合併浄化槽設置補助金	助成対象地域で合併処理浄化槽を設置する者	1,328		332	996
下水道事業費用	低地排水設備工事費助成金	—	750		—	750
	私道排水設備工事費助成金	—	235		—	235
	水洗便所改造補助金	—	516		—	516
	排水設備分流化改造工事費助成金	排水設備を分流式に改造する者	33,600		20,446	13,154
	雨水流出抑制施設助成金	助成対象地域で雨水流出抑制施設の設置を希望する土地・建物の所有者又は使用者	1,000		660	340